Topic Note: 数学の構造的視点

tomixy

2025年5月24日

目次

集合の構造 1

順序構造 2

* * *

集合の構造

集合は「ものの集まり」のみを扱った対象で一番縛りがない状態 そこに様々な決まりを加えていくことで、数学的な研究対象として発展し ていく

ref: 大学数学 ほんとう に必要なのは「集合」

その縛り(決まり)のことを一般的に構造と呼ぶ

- 代数構造:集合 *A* の任意の元同士の足し算やかけ算ができるという 決まりが定まっている
- 距離(位相)構造:集合 A の任意の 2 つの元は距離を測ることができるという決まりが定まっている
- 測度構造:集合 A のある部分集合は面積を測ることができるという 決まりが定まっている

どれも集合とその中に定まる決まりを挙げており、それぞれ「代数構造、距離(位相)構造、測度構造が入っている」などという

* * *

順序構造